

事例タイトル				
地域・学校・家庭の連携の取組 ～玄関装飾と昔遊び支援～				
基本情報				
実施地区名	実施主体	関連する学校名	カテゴリ①	カテゴリ②
港区	地域コーディネーター(地域学校協働本部)	港区立赤羽小学校	ス 地域・学校・家庭の連携の取組	
実施時期		主な対象		
<ul style="list-style-type: none"> ・装飾:月に2回(24節季) ・出前授業(昔遊び):1・2年生の生活科の時間 		<ul style="list-style-type: none"> ・装飾:児童、教職員、保護者、地域住民 ・出前授業(昔遊び):1・2年生児童、地域住民 		
取組の背景				
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、児童及び教職員の気持ちを明るくし、教育活動の推進に貢献するため、非接触型支援として玄関装飾を行った。 ・1・2年生の出前授業(昔遊び)を通して、より多くの地域住民の参画・世代間交流を図り、学校を核とした地域づくりを目指す。 				
取組の工夫				
【玄関装飾】 <ul style="list-style-type: none"> ・学校の年間行事予定に沿って、装飾内容を学校と協議する。 ・月1回以上、学校長及び担当教諭と打合せを行い、内容をボランティアに周知し、共通理解を図る。 ・ボランティア募集は地域住民及びPTAにも呼び掛け、多くの人が参加できるようにZoomで打合せを行い、情報共有に努める。 ・折り紙講師との連絡は密に行う。 ・地域コーディネーターはボランティア活動に必ず参加し、ボランティアの相談に乗りながら、作業確認を行う。 ・装飾を替える度に「地域学校協働だより」を作成し、児童及び保護者に周知する。 【出前授業 昔遊び】 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアが足りないときは、児童館及び地域活動リーダー養成講座の卒業生に応援を要請する。 ・ボランティアとの連絡を密に行う。 				
取組の様子				
				
その他				
<ul style="list-style-type: none"> ・玄関装飾は、学校の玄関を利用する多くの児童及び教職員等に感謝された。そのことがボランティアのモチベーションを上げ、次の活動につながっている。 ・折り紙講師をはじめとする地域住民は、普段から学校の様子を気にかけていたが、なかなか学校に関わる機会を持つことができていなかった。「玄関装飾を通して、学校や子どもたちを応援する活動ができて嬉しい。コロナ禍で閉塞的な日々の中、子どもたちに笑顔になってもらえるような活動を続けていきたい。」という発言もあり、ボランティア活動を通じて、地域住民が学校に関心を持つ契機となっている。 				